

オゾン水、生薬配合ジェル(インプラケア)を使った内科的歯周病治療報告会

- ・オゾン水の殺菌効果を活用した根管治療※「コスモiキュア」を活用
- ・インプラケア配合成分(生薬)を理解して治療に活かそう
- ・オゾン水による感染制御、感染防止対策

歯科感染管理者
継続講習認定
(NPO 法人 JAOS)

開催日時：平成27年11月23日(祝日)午前10時～午後4時

会場：AP品川 10F(A+Bルーム) 東京都港区高輪 3-25-23 京急第2ビル(JR品川駅より徒歩3分)

*詳しい地図はAP品川のホームページをご参照ください。

参加費用：歯科医師の方 10,800円(税込) パラデンタルの方 5,400円(税込)

主催：抗口腔微生物研究会

共催：(株)エイペックスメディカ (株)クリエンテス (株)テルテック

協賛：プレミアライン(株) エンパワーヘルスケア(株)

後援：特定非営利活動法人日本・アジア口腔保健支援機構

(第二種歯科感染管理者の方は、資格カードをご持参ください。受付にて継続ポイントが付与されます。)

お振込先：三菱東京UFJ銀行 新名古屋駅前支店 (普)1482812 株式会社エイペックスメディカ

…演者紹介…

鈴木 光雄 先生(東京都開業) 講演時間:午前10時～午前10時30分



神奈川歯科大学卒業

抗口腔微生物研究会会長、D2アカデミー主宰

NPO 法人日本・アジア口腔保健支援機構理事(学術担当)

歯周病による全身疾患への影響が取りざたされている昨今、未だ抜本的な解決策が見いだされていない。細菌感染と歯周病は切っても切れない関係で、歯周病細菌、特にレッドコンプレックスの細菌をコントロールすることが重要である。今まで化学的な薬物や抗生物質による試みがなされてきたが、副作用や多剤耐性菌の問題であまり多用することができない。神奈川歯科大学と横浜漢方研究会では生薬による細菌に対する抗菌性と免疫力の増大並びに、毛細血管拡張と血流増大に注目した。これにより歯周病に罹患した於血を改善し血流が回復することを確認し、インプラタイトイスに対してもかなりの改善と失われた骨の増大が認められた。これはインプラケアに配合した鶏血藤による骨細胞抑制が関与しているものと思われる。今回のミーティングではそれぞれの成分の詳細な効果や薬効、臨床での使い方を議論していきたいと思う。

渡辺 秀司 先生(神奈川県開業) 講演時間:午前10時30分～午前11時20分

歯学博士

横浜薬科大学客員教授、横浜歯科漢方研究会会長

NPO 法人日本・アジア口腔保健支援機構理事長

歯科おけるプライマリケアの導入方法 ・歯科医師のための簡単！漢方歯学

遠山 歳三 先生(神奈川県開業) 講演時間:午前 11 時 30 分～午後 12 時 30 分

神奈川県歯科大学感染制御学講座微生物学分野非常勤講師

鶏血藤は漢方の構成生薬の1つで、血液循環を促進する血剤として使用されている。これまで、口腔内常在菌に対する局所的な抗感染効果ならびに炎症環境においても破骨細胞抑制効果があることを報告した。さらに、炎症部位での活性酸素(ROS)除去活性を有する知見を得たが薬理学的活性のメカニズムはまだ明確ではなかった。

そこで、今回は現在までの報告をまとめて案内したい。

廣田 健先生(福岡県開業) 講演時間:午後 1 時 30 分～午後 2 時 30 分



歯学博士(口腔細菌学専攻)

NPO法人日本咬合学会理事、オーラルプラセンタ医学研究会副理事長

ここ最近、歯科医院で使用する器具の使いまわしやユニットから出る水が細菌まみれなどの新聞記事を目にします。この背景は国民が院内感染に対し関心を示すようになったのか、あるいは別の意図する部分があるのかまで図ることはできない。背景は別としても、本来行われるべき

歯科医院での院内感染予防対策を、各医院で強化する時期が到来したと感じている。そこで今回、ランニングコストを下げ、尚且つ確実に殺菌でき、環境不可を与えないオゾン水を用いた院内感染対策とオゾン・オーラルイリゲーターと高周波治療器との併用で、一歩上行くオゾン水を用いた一般歯科治療についてお話しさせていただきます。オゾン水を活用することで、ネガティブキャンペーンを逆手にとり、清潔で安心して歯科治療を受けられる歯科医院を目指していきましょう。

山本 朋章 先生(長野県開業) 講演時間:午後 2 時 45 分～午後 3 時 45 分



国際口腔インプラント学会・認定医、日本顎咬合学会・認定医

エアフローマスター、インプラケア、オゾンを『炎症のコントロール』のために導入して3年程経過しました。大学、研究会等でのエビデンスも確立してきており、何よりも患者さんの評価も上々で、スタッフにも喜んでもらっています。(→ここがポイントです!)講演では当院での臨床例をご供覧頂きながら、どのように治療成績向上→患者満足度アップ→増患→増収につなげていくのかを考えてみたいと思います。『メンテナンス中心の歯科医院づくりをしたい先生』は必見です。

【お申込み方法】

下記に必要事項をご記入いただき FAX にてお申込みください。

お申込後、受講票、会場案内、参加費用のお振込先を FAX にてご案内(送信)させていただきます。

※受講票の郵送は行っておりません。FAX もしくはメールでの送信になりますのでご了承ください。

申込用紙 FAX 送信先:058-266-0128(エイペックスメディカ)

| | |
|---|------------------------------|
| 氏名: | 医院名: |
| ご住所: | |
| TEL: — — | FAX: — — |
| e-mail: | @ |
| <input type="checkbox"/> 第二種歯科感染管理者資格所有(資格所有者の方は <input checked="" type="checkbox"/> をお願いいたします) 付与ポイント:1P | |

FAX 送信先:058-266-0128